



KOURAKUEN
HOLDINGS

味噌野菜

らーめん

味噌の旨みを最大限に
引出す特製スープに
相性抜群のこだわり麺



株式会社幸楽苑ホールディングス

第46期 報告書

2015.4.1 ▶ 2016.3.31

証券コード：7554

調理方法を一新し、東日本の一部店舗にて実験販売しており、好評を頂いております。販売店舗にお越しの際には、是非ともご賞味ください。



2016年4月に発生した熊本地震により、被災された皆様にお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

平素より当社へのご支援・ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。第46期(2015年4月1日~2016年3月31日)報告書をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

このたび当社ではグループ1,000店舗体制実現への第一歩として、中期経営計画「チャレンジ555」を策定いたしました。明確な数値目標の下、12の重点施策を強力に推進し、長期的かつ安定的な企業価値の向上を図ってまいります。今後とも当社グループを何卒よろしくお願い申し上げます。

2016年6月

代表取締役社長

新井田 傳

Tsutae Niida

中期経営計画「チャレンジ555」が始動。グループ1,000店舗体制への 第一歩として全精力を結集し、各テーマの成果追求に努めてまいります。

Q1 当期の経営環境や決算のポイント等について教えてください。

A1 外食産業全体が厳しい状況の中、既存店売上高前期比100%超を確保できました。

当期の連結業績は売上高38,206百万円（前期比1.3%増）、営業利益874百万円（同7.7%増）、経常利益858百万円（同5.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益133百万円（同49.1%減）となりました。また国内直営店既存店の前期比は、客数94.1%と苦戦したものの、売上高は100.0%を確保することができました。

デフレ経済からの脱却また円安進行や物価上昇が続く中、外食産業では、これまでの低価格を柱とした収益モデルがますます通用しなくなる環境になったと言えます。この傾向は今後も継続していくものと思われ、“モノを安く売る”という政策そのものが大変厳しい状況になっていくだろうとも考えます。安易に価格設定の変更に走るとはブランドイメージや客数への影響が懸念され、これまで培ってきた様々な“価値”を守りながら今後いかに客数を回復させてい

くかという点を重要課題の1つとして捉えています。

なお当期における店舗展開の状況については、国内の新規出店27店舗、スクラップ18店舗、スクラップ&ビルド4店舗を実施し、国内直営総店舗数は前期比10店舗増の509店舗となりました。また、海外タイでの展開につきましては最近の動向等を踏まえた結果、当社グループ現地法人の解散を決議いたしました。これに伴う関係会社整理損失引当金繰入額264百万円を特別損失として計上いたしました。

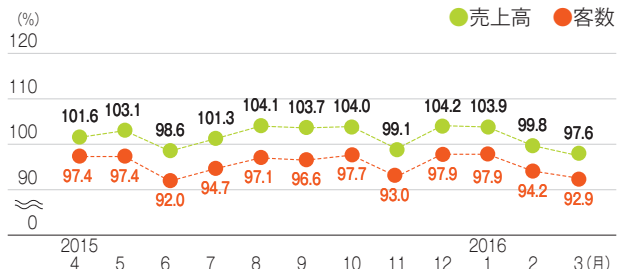
Q2 中期経営計画「チャレンジ555」がスタートしましたね。

A2 5年後に売上高500億円・経常利益50億円達成を目指してまいります。

このたび当社グループではグループ1,000店舗体制を実現するための第一歩として、第47期（2017年3月期）より中期経営計画「チャレンジ555（ゴー・ゴー・ゴー）」をスタートさせました。最終年度である5年後の第51期（2021年3月期）では主な経営目標として、連結売上高500億円・経常利益50億円・総店舗数690店舗の達成を目指しています。

「チャレンジ555」の策定にあたり「成長拡大」及び「経営効率・体質改革」の2つの視点から12の課題を抽出し、それら課題克服へ向けた各プロジェクトチームを立ち上げました。これらプロジェクトを通じた取り組みは、「より高い企業成長のための裾野づくり」と換言することができます。中計元年として各取り組みは緒に就いたばかりですが、横断的組織による全体の進捗管理もしっかりと図りながら、全プロジェクト完遂へ向け果敢にチャレンジしていく所存です。

売上高／客数前年同月比の推移（直営店全店）



Q3 | それでは「より高い企業成長のための裾野づくり」の中心となってくるものとは？

A3 | 価値あるサービスの提供とそれを実践する人材の育成に力点を置いています。

裾野づくりの中核としてより高い企業成長を担保するものは、まさに「お客様に喜ばれる価値あるサービスの提供」また「それを実践する優秀な人材」にほかなりません。

このような観点の下、「サービス」と「人材強化」のための新たな取り組みの1つとして、昨年11月より「顧客満足推進室」を始動させております。お客様からのクレームゼロへ向けてサービス教育の再徹底を繰り返していったところ、クレーム減少とともにお客様のメールやおハガキが増え、それと比例するように現在では客単価も安定して対前年同期比100%超で推移するようになっております。小さな努力の積み重ねではありますが、全店舗スタッフ末端にまでレベル向上をこれからも常に浸透させ、より高い企業成長を目指してまいります。

Q4 | 貴社価値の重要な一角を成すメニュー展開の状況についてはいかがですか？

A4 | 地域限定メニュー政策がさらに進化しています。

岡山県初進出の際に開発した「司らーめん」、北海道・東北・関東地区限定「味噌野菜らーめん」など、“地域の味を重視したメニューによるチェーン展開”は現在の当社にとって重要な成長ドライバーとなっております。そして今やそのモデルはさらに進化し、西日本地区では「司らーめん」+「中国地区限定醤油らーめん」+「あっさり中華そば」、北海道・東北・関東地区では「味噌野菜らーめん」+「二代目醤油らーめん司」+「あっさり中華そば」、それぞれこの3品で注文率50%を獲得するまでに至っております。このように少ない商品で注文率が増え、お客様が「あのらーめんを食べに行こう」となり、非常に競争力が高くなっていくのです。

新商圏開拓の際に多少の不安材料を抱えた時期もありましたが、現在はこれら成功モデルを基に相応の手応えを感じながら、新商圏開拓を進めております。そして私は今年の一文字として

中期経営計画 2017年3月期～2021年3月期

ゴー・ゴー・ゴー

「チャレンジ555」



最終年度目標

連結売上高	経常利益	経常利益率	総店舗数
500億円	50億円	10%	690店舗

年初に「地」という漢字を選びました。次の課題としては、名古屋から京都・大阪エリアにおいて注文率50%を獲得できる地域メニューの開発です。地域の味を重視したメニューを今後も開発し、客数増に努めてまいります。

Q5 | 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

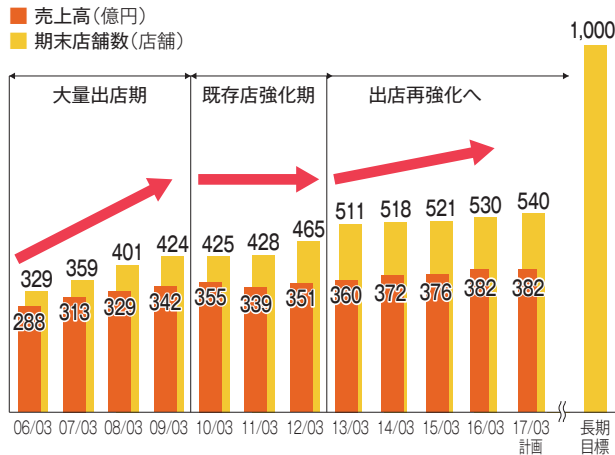
A5 | 中計目標達成に向けて一丸となって取り組んでまいります。

当期末の配当金は1株当たり10円とさせて頂きました。これにより、中間配当金1株当たり10円と合わせ、年間配当金は1株当たり20円とさせて頂きました。また第47期(2017年3月期)の業績見通しとしては、この1~2年で赤字店舗を段階的に減らすことができたこと等も加わり、増収増益を計画しております。

中計目標クリアは決して簡単なハードルではありませんが、全社員が気持ちを集中させ、目標達成に向けて迷うことなく邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



売上高と店舗数(海外店舗を含む)の推移



第47期(2017年3月期)業績の見通し

科目	業績予想(百万円)	増減比率(%)
売上高	38,290	0.2
営業利益	1,052	20.4
経常利益	1,149	33.8
親会社株主に帰属する当期純利益	577	333.7

「中国地区限定醤油らーめん」と「中国地区限定とんこつチャーシューめん」

広島3店舗出店に併せ 新商品販売開始

当社は、第45期に中国地方初出店となる岡山県への出店を果たし、第46期には広島県に初出店いたしました。2015年7月にイオンモール広島祇園店(広島市)、8月に福山新涯店(福山市)、広島五日市店(広島市)をそれぞれオープンし、現在広島県内には3店舗を出店しております。また、岡山県へも継続して出店をしており、岡山県内は2店舗となりました。

さらに、広島県への出店に併せ、前期から開始した地域に根ざした商品政策をさらに加速させ、「中国地区限定醤油らーめん」と「中国地区限定とんこつチャーシューめん」の2つの新商品を販売開始し、好評をいただいています。

今後も地域の味を重視したメニューによるチェーン展開を継続し、幸楽苑のブランド力と競争力向上に努め、新商圏開拓を進めてまいります。

「中国地区限定醤油らーめん」は、現地ニーズに応えるためにご当地にもこだわり開発に成功した独自の商品で、熟成醤油ダレ、鶏ガラ・煮干しから炊き出したスープ、豚背脂が特徴です。

「中国地区限定とんこつチャーシューめん」は、豚骨ベースであっさりしながらもコクのある商品開発をテーマに研究を進めた末にたどり着いた商品で、豚骨・鶏ガラ・野菜を濁るまで炊いたスープ、タレは豚骨本来の味を引き出す特製醤油ベースが特徴です。



広島五日市店

中国地区限定醤油らーめん



中国地区限定
とんこつチャーシューめん



本日のオススメ

- ◆ 広島 3 店舗出店に併せ新商品販売開始
- ◆ 女性社員のさらなる活躍に向けての取り組み

「シフトリーダー育成説明会」と「ステップアップ研修」

女性社員のさらなる活躍に向けての取り組み

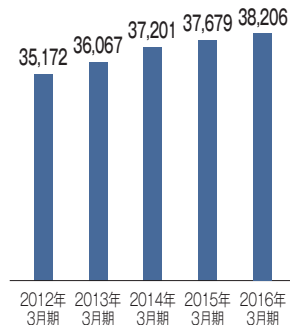
当社は、地域に愛される店舗作りを実現するため、地域出身のパートタイマーを正社員店長へと育成登用する制度があり、女性活躍推進に取り組んでまいりました。結果、2000年にパートタイマーから初の女性店長が、2005年には初の女性管理職者が誕生しました。2016年3月末現在では、43名の女性店長が活躍しております。

そして、さらなる女性活躍を推進するため、2016年4月より女性管理職者が中心となり、パートタイマーを対象に「シフトリーダー育成説明会」と「ステップアップ研修」を開始いたしました。「シフトリーダー育成説明会」では、シフトリーダーを目指してもらう動機付けを行っており、「ステップアップ研修」では、店長候補であるシフトリーダーの育成を進めるため、シフトリーダーそして店長へのキャリアアッププランのイメージを持ってもらい、意欲の向上を図っております。これらの制度を活かし、さらに女性が生き生きと活躍できる会社作りを行ってまいります。

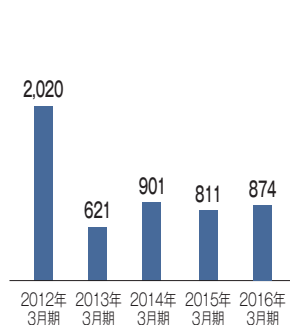


連結決算ハイライト Consolidated Financial Highlights

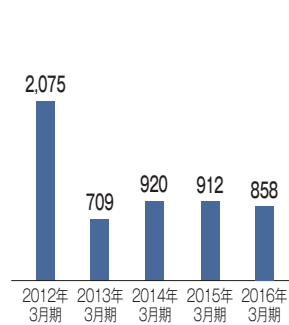
売上高 (百万円)



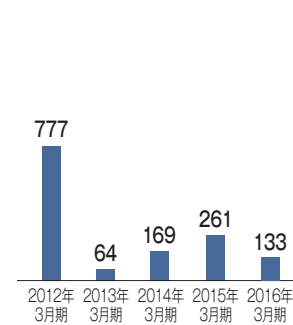
営業利益 (百万円)



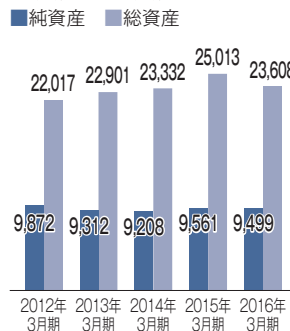
経常利益 (百万円)



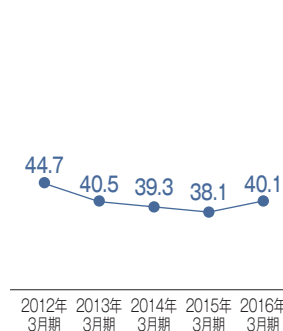
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)



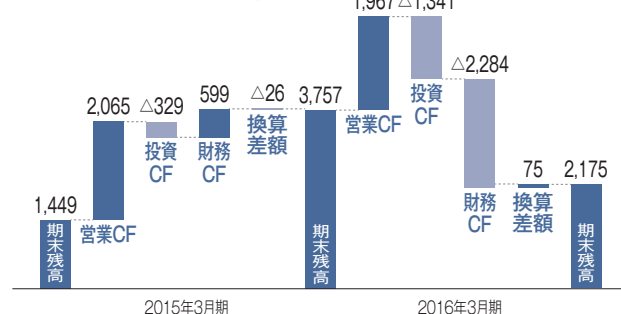
純資産／総資産 (百万円)



自己資本比率 (%)



キャッシュ・フローの状況 (百万円)



POINT 当期決算のポイント

財務情報は当社ホームページの「IR情報」でもご覧いただけます。

▶ 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ746百万円減少し、4,544百万円となりました。これは、現金及び預金970百万円の減少及び繰延税金資産192百万円の増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ658百万円減少し、19,064百万円となりました。これは、投資有価証券385百万円の増加及びリース資産142百万円、退職給付に係る資産139百万円、投資その他の資産「その他」に含まれる建設協力金669百万円の減少等によるものであります。

▶ 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ368百万円増加し、7,600百万円となりました。これは、未払消費税等180百万円、関係会社整理損失引当金250百万円の増加及び未払法人税等115百万円の減少等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,711百万円減少し、6,509百万円となりました。これは、長期借入金1,436百万円、リース債務241百万円の減少等によるものであります。

▶ 純資産

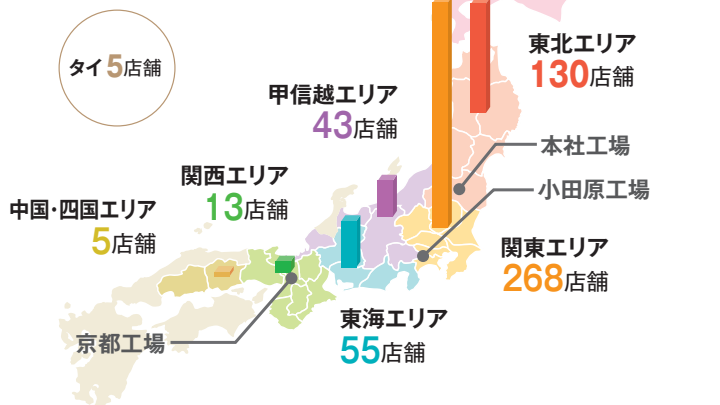
純資産合計は、前連結会計年度末に比べ61百万円減少し、9,499百万円となりました。これは、資本金88百万円、資本剰余金88百万円の増加及び利益剰余金194百万円、退職給付に係る調整累計額125百万円の減少等によるものであります。

▶ 当期の店舗状況

第46期の店舗展開につきましては、国内において新商勢圏である北海道への7店舗を含め27店舗（ロードサイド15店舗、ショッピングセンター内フードコート12店舗）を出店するとともに、スクラップを18店舗、スクラップ・アンド・ビルドを4店舗実施いたしました。さらに、フランチャイズ加盟店1店舗の直営化とともに、直営店1店舗の業態転換を実施いたしました。また、海外においては、新規に2店舗出店するとともに、不採算店舗2店舗をスクラップいたしました。

その結果、当期末のグループ全体の店舗数は、530店舗（前期比9店舗増）となりました。

都道府県別店舗数
(2016年3月31日現在)



第47期上半期の新店舗紹介 (2016/4/1～2016/9/30)

青森県

- イオンモールつがる柏店
2016.4.22
青森県つがる市市稲盛幾世41

秋田県

- 秋田寺内店
2016.6.20
秋田県秋田市寺内字イサノ27-2

岩手県

- 大船渡店
2016.6.27
岩手県大船渡市大船渡町駅周辺区画整理事業44-1
街区1画地 他

宮城県

- 仙台広瀬通店
2016.4.18
宮城県仙台市青葉区一番町3丁目7番22号
- イオン気仙沼店
2016.4.25
宮城県気仙沼市赤岩館下6-1外
- イオンモール富谷店
2016.7.15
宮城県黒川郡富谷町大清水1丁目33-1

福島県

- イオンいわき店
2016.5.16
福島県いわき市平字三倉68-1

茨城県

- ジョイフル本田ニューポートひたちなか店
2016.4.25
茨城県ひたちなか市新光町34-1

群馬県

- 藤岡店
2016.5.23
群馬県藤岡市藤岡917番2

千葉県

- 八千代村上店
2016.8.1
千葉県八千代市村上南4-3-15

埼玉県

- ウニクス南古谷店
2016.4.18
埼玉県川越市泉町3番1
- イオン大宮店
2016.5.16
埼玉県さいたま市北区櫛引町2-574-1

神奈川県

- コーナン港北インター店
2016.7.14
神奈川県横浜市都筑区折本町191番地

長野県

- レイクウォーク岡谷店
2016.7.21
長野県岡谷市銀座1丁目1番5号

静岡県

- 掛川店
2016.8月予定
静岡県掛川市中央3丁目160

岡山県

- 岡山大供店
2016.7.25
岡山県岡山市北区大供本町702番4

広島県

- 広島八木店
2016.5.30
広島県広島市安佐南区八木1丁目27番7号
- 福山駅家店
2016.9月下旬予定
広島県福山市駅家町大字万能倉1117

※ オープン日は2016年5月31日現在の見通しのため若干変更となる場合がございます。

► 会社の概要

商 号	株式会社 幸楽苑ホールディングス
設 立	1970年11月11日
主要な事業の内容	らーめん店「幸楽苑」の国内及び海外におけるチェーン展開を行うグループ会社の経営管理
店舗数	530店舗 直営店 509店舗 FC店 16店舗 タイ 5店舗
資本金	2,949百万円
本店所在地	福島県郡山市田村町上行合字北川田2番地1
工 場	郡山工場：福島県郡山市田村町金屋字川久保1番地1 小田原工場：神奈川県小田原市中村原521-1 京都工場：京都府京田辺市大住門田20
従業員数	1,190名 上記従業員のほかに、臨時従業員3,868名(1日7時間45分換算)を雇用しております。



本社



小田原工場

► 取締役及び監査役 (2016年6月17日現在)

代表取締役社長	新井田 傳 (海外事業本部長)
専務取締役	武田 典久
専務取締役	武田 光秀 (商品本部長)
専務取締役	佐藤 光之 (国内事業本部長)
常務取締役	新井田 昇 (経営管理本部長)
常務取締役	久保田祐一 (管理本部長兼経理部長)
取 締 役	渡辺 秀夫 (内部監査室長)
取 締 役	室井 一訓 (経営企画室長)
社外取締役	鈴木 庸夫
常勤監査役	松本 廣文
社外監査役	前田 昭
社外監査役	星野 昌洋
社外監査役	石田 宏寿

► 執行役員

執 行 役 員	藤村 哲 (小田原工場長)
執 行 役 員	相山 良一 (商品部長)
執 行 役 員	鈴木 昭二 (商品開発部長)
執 行 役 員	樋口 喜宣 (直営事業部長)
執 行 役 員	羽根田敏夫 (人事部長)
執 行 役 員	白岩 昭彦 (開発部長)
執 行 役 員	熊谷 直登 (顧客満足推進室長)

► 関連会社の概要

株式会社 幸楽苑	株式会社 スクリーン
設立: 2015年5月15日	設立: 2003年1月28日
主要な事業の内容: 飲食業(国内直営事業)	主要な事業の内容: 広告代理店業務
資本金(出資比率): 1,000万円(100%)	資本金(出資比率): 5,000万円(100%)
株式会社 デン・ホケン	KOURAKUEN (THAILAND) CO.,LTD.
設立: 2002年2月19日	設立: 2011年9月23日
主要な事業の内容: 保険代理店業務	主要な事業の内容: ラーメン、餃子等の製造・直販
資本金(出資比率): 3,000万円(100%)	資本金(出資比率): 600万バーツ／約1,500万円(49%)

▶ 株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株

発行済株式の総数 16,699,172株（自己株式15,369株を除く。）

株主数 21,853名

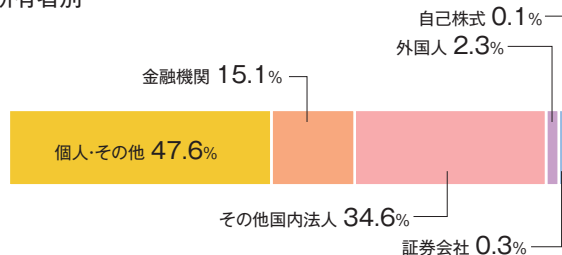
▶ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ニイダホールディングス	4,168,098	24.9
日東富士製粉株式会社	445,830	2.6
株式会社東邦銀行	401,360	2.4
アサヒビール株式会社	337,000	2.0
幸楽苑従業員持株会	327,397	1.9
株式会社大東銀行	266,825	1.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	256,600	1.5
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	250,200	1.4
サッポロビール株式会社	180,000	1.0
アリアケジャパン株式会社	156,070	0.9

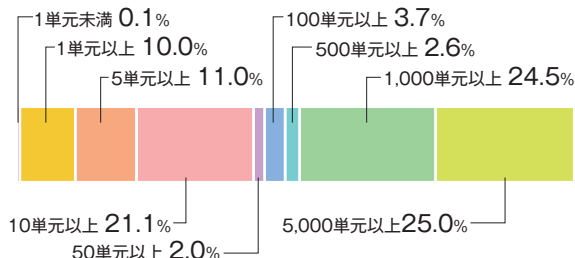
(注) 持株比率については、自己株式(15,369株)を控除して算出しております。

▶ 株式の分布状況

●所有者別

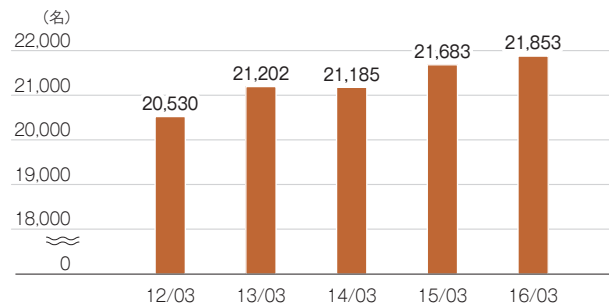


●所有株式数別



※100単元以上には、自己株式15,369株(0.1%)が含まれております。

▶ 株主数の推移



▶ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
 定時株主総会 毎年6月中旬
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	
	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。	

公告方法

電子公告 (<http://www.kourakuen.co.jp>)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主優待制度のご紹介



日本全国の幸楽苑グループの店舗でご利用可能な優待お値引き券です!

毎年3月末日現在の株主の皆様に対し、優待券を年1回、以下の基準により贈呈いたしております。

贈呈基準 それぞれ①もしくは②のいずれか1つをお選びいただけます。

ご所有株式数	①	②
1,000株以上	20,000円相当の優待券 (500円×40枚)	コシヒカリ10kg
500株以上1,000株未満	10,000円相当の優待券 (500円×20枚)	コシヒカリ5kg
100株以上500株未満	2,000円相当の優待券 (500円×4枚)	

利用方法 ①幸楽苑グループの各店舗 (幸楽苑、とんかつ 伝八) でご利用いただけます。
②ご優待券と同封の返信用封筒をご利用いただきご優待券を返送していただいた場合、ご優待券のご返送分に応じてコシヒカリを送付させていただきます。

有効期限 発行日より1年間

株主の皆様のご利用をお待ちしております。

ホームページのご案内



当社ホームページでは店舗情報からサービス情報、工場案内の他、IR情報やCSRへの取り組みについてなど、当社を理解いただくための様々な情報を発信しています。ぜひご覧ください。

幸楽苑ホールディングス

検索

<http://www.kourakuen.co.jp>

公式facebookのご案内



当社の新商品案内や新店オープン情報など様々なニュースを配信しています。
皆様のアクセスをお待ちしております。

幸楽苑ホールディングス facebook

検索

<http://www.facebook.com/Kourakuen>

※ 当社ホームページの「HOME画面」下記facebookバナーからのアクセスも可能となっております。

週替わりクーポン配信中!!

モバ麺クラブ

<http://www.kmb.bz>

会員限定のお得なクーポンや店舗情報を毎週1回お届けしております。ぜひアクセスしてみてください。



スマートフォンでもご利用いただけます。



KOURAKUEN
HOLDINGS

株式会社 幸楽苑ホールディングス

〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田2番地1
Tel.024-943-3351 Fax.024-943-3726